



# 図書館

(2000年9月)

# ニュース

## 目 次

\*\*\*\*\*

開館時間変更及び休館のお知らせ…………… 207	Journal of Citation Reports(JCR) on CD-ROM 1999年版が利用できます…… 214
学外文献複写申込用 E-mail アドレスの 変更について…………… 209	図書館利用及びIDカードの取り扱い についてのごお願い…………… 215
OCLC First Search 無料トライアルに ついて…………… 210	札幌医科大学附属図書館を見学して…… 216
オンライン目録検索システム(OPAC) に電子図書館機能が加わりました (第2報)…………… 211	財団法人札幌医科大学学術振興会助成 図書のお知らせ(第一次分)…………… 219
フリー・オンライン・ジャーナルの ご紹介(追加・変更)…………… 213	新着図書…………… 222
	図書館日誌…………… 231
	札幌医学雑誌の投稿受付…………… 232

\*\*\*\*\*

### 開館時間変更及び休館のお知らせ

次のとおり開館時間変更及び休館となりますのでお知らせいたします。

	期 間	開館時間	特別開館時間
平日	9月 1日(金)	9時00分 ~ 17時00分	17時15分 ~ 24時00分
	9月 4日(月) ~	9時00分 ~ 20時00分	20時15分 ~ 24時00分
土日	変更はありません。		9時00分 ~ 24時00分
休館日	9月15日(金)	祝日のため休館(通常開館及び特別開館)になります。	
	9月23日(土)		
	9月27日(水)	蔵書点検整理日のため休館(通常開館及び特別開館)になります。	

本誌では、外国雑誌に投稿された先生方の論文を紹介いたしております。ご希望の方は随時本誌編集担当の主査(2422)まで共著者名、論文名、雑誌名、巻・号・年月をお知らせ下さい。

### 編集・発行 札幌医科大学附属図書館

(〒060-8556) 札幌市中央区南1条西17丁目  
TEL (011)611-2111(内2422)  
FAX (011)641-9646

附属図書館ホームページ

URL <http://www.sapmed.ac.jp/libr/>

## 学外文献複写申込用 E-mail アドレスの変更について

MEDLINE 等の Ovid データベース検索結果、あるいは OPAC 検索結果からご利用をいただいている Web による学外文献複写申込サービスではありますが、同サービス利用あたり学内電子メールアドレスを申請された利用者の皆様方につきましては附属情報センターにおける学内ネットワーク・ユーザーのアカウント一本化に伴い、申請時の学内電子メールアドレスを下記のとおり変更させていただきますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1 変更日

平成 12 年 9 月 1 日（金）

#### 2 変更の対象となるシステム

附属図書館学外文献複写申込用サーバー

#### 3 変更内容

附属図書館学外文献複写申込サービスにおいて以下の旧学内電子メールアドレスを申請された利用者の電子メールアドレスを現在の新学内電子メールアドレスに変更

区 分	旧アドレス	新アドレス
学部学生		
医学部	User 名@cc.sapmed.ac.jp	User 名@es.sapmed.ac.jp
保健医療学部	User 名@shs.sapmed.ac.jp	User 名@hes.sapmed.ac.jp
上記以外の利用者		
医学部	User 名@cc.sapmed.ac.jp	User 名@sapmed.ac.jp
保健医療学部	User 名@shs.sapmed.ac.jp	User 名@sapmed.ac.jp

#### 4 その他

申請時において商用プロバーダーの電子メールアドレスを申請されている利用者につきましては変更ありません。

変更による再申請については必要ありません。附属図書館側において一括して変更を行います。

変更により不都合が生じる利用者、あるいはご不明な点等がございましたら附属図書館カウンター（内線 2425、担当：運用係）までお申し出ください。

## OCLC First Search 無料トライアルについて

米国を中心に世界各国の大学・研究機関約 4,500 館で構成され、世界最大のデータベースとして知られている OCLC(Online Computer Library Center ,Inc)ですが、同機関のデータベース First Search の無料トライアルを下記のとおり実施いたします。First Search は附属図書館で提供している医学・看護系データベースに加えて、Humanities Abstracts (文学・芸術)、INSPEC (工学・技術)、PsycINFO (心理学)、ERIC (教育)、BasicBIOSIS (ライフサイエンス)等の著名なデータベース約 80 種が収録されております。ご利用を希望される方は 2F カウンターまでお申し出ください。

### 1 集録情報

- (1)データベース数：約 80 種類
- (2)書誌レコード数：約 4,150 万件

### 2 トライアル期間

平成 13 年 7 月 15 日まで(100 サーチに達し次第、終了とさせていただきます。)

### 3 利用方法

職員による代行検索で対応いたします。(1 回の申し込みにつき、5 サーチまでとさせていただきます。)

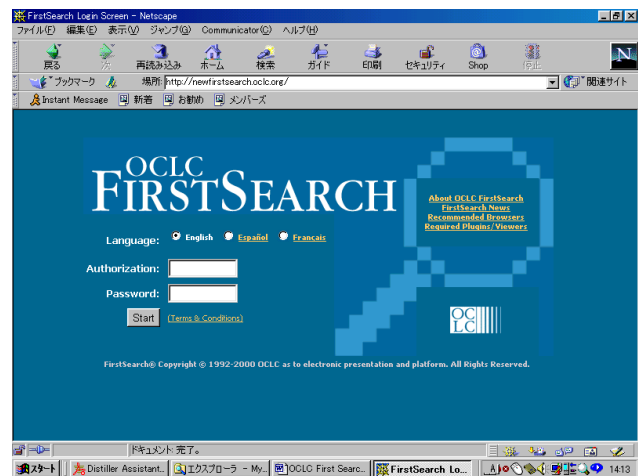
### 4 受付時間

月曜日から金曜日：午前 9 時 30 分から午後 4 時 00 分まで

なお、下記の日については受付できませんのでご了承願います。

- ・土、日曜日および国民の祝日
- ・図書館整理日(4 月の第一水曜日、9 月の最終水曜日)
- ・年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)

なお、今回のトライアル利用に関するご意見等がございましたら附属図書館(内線 2425、担当：運用係)までお問い合わせください。



図：OCLC First Search 画面

## オンライン目録検索システム (OPAC) に電子図書館機能が加わりました (第2報)

「札幌医学雑誌」「Tumor Research」等の学内発行誌の全文提供を目的とした「論文管理システム」ですが、「図書館ニュース」第13巻第3号(2000年3月)でご案内したイメージによる全文提供に加え、新たにPDF(Portable Document File)による全文提供及び本学所蔵検索結果からの電子ジャーナルサイトへのリンク機能が新たに追加されましたのでお知らせいたします。

なお、全文提供につきましては現在、図書館ニュースのみをサンプルとして提供していますが、今年度発行の「札幌医学雑誌」「Tumor Research」より、逐次提供していく予定です。

### 1 PDFによる全文提供機能

本学発行誌を対象に電子化による全文提供を行う予定ですが、現在は毎月発行の「図書館ニュース」の一部がご覧になれます。ここでは、その利用方法等の概略をご紹介します。

(1) 附属図書館ホームページの目録検索にアクセスしてください。ここでは必ず「検索対象」フィールドで「論文」を選んでください。

例として、「電子ジャーナル」というキーワードで検索したところ、1件の該当論文が検索されました。(図1参照)

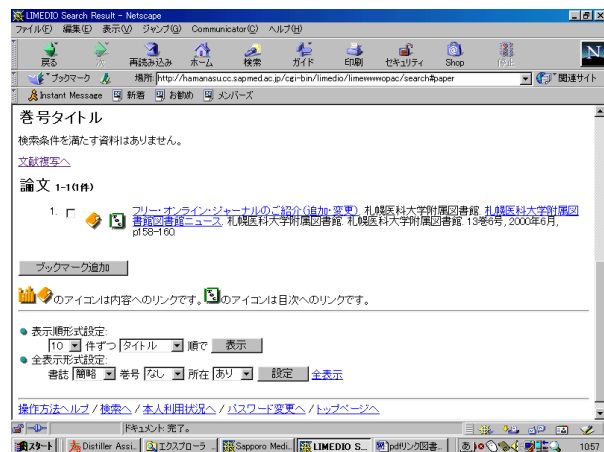


図1: 「目録検索 (OPAC)」検索結果表示画面

(2) のアイコンをクリックして下さい(図2参照)。PDFにより全文が表示されます。

のアイコンをクリックすると掲載誌の目次情報が表示されます。

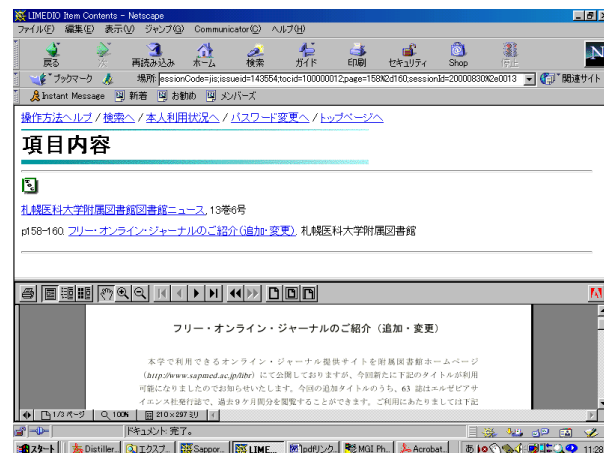


図2: 全文表示画面

## 2 電子ジャーナルサイトへの接続

附属図書館ホームページにおいて「オンラインジャーナル提供タイトル一覧」を開設しておりますが、これらのタイトルについて本学所蔵検索システム（OPAC）検索結果から電子ジャーナルサイトへ接続することができます。検索結果詳細の所蔵にあるリンク欄の「Go to.. EJ」アイコン（図3参照）をクリックして下さい。当該誌の電子ジャーナルサイトへの接続が開始されます。

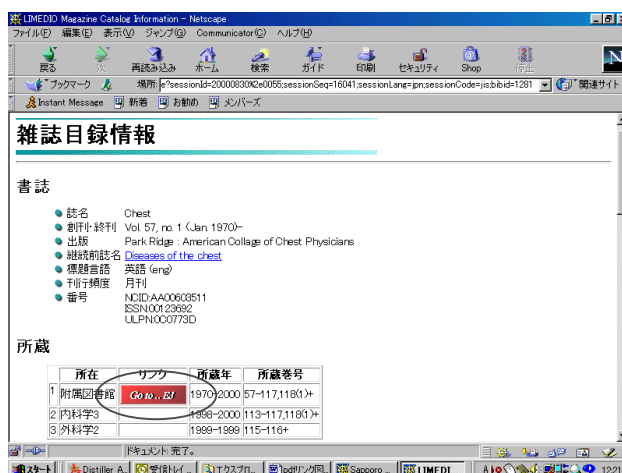


図3：「目録検索（OPAC）」検索結果表示画面

なお、Nature 姉妹誌 7 誌及び「Journals@Ovid」につきましては、ユーザーID とパスワードが必要です。ご希望の方は附属図書館（内線 2425、担当：運用係）までお問い合わせください。

また、本サービスにつきましては、学内ネットワークからのアクセスで、かつ学内利用者の利用に限定されておりますのでよろしくお願いします。

## フリー・オンライン・ジャーナルのご紹介（追加）

本学で利用できるオンライン・ジャーナル提供サイトを附属図書館ホームページ（<http://www.sapmed.ac.jp/libr>）にて公開しておりますが、今回新たに下記のタイトルが利用可能になりましたのでお知らせいたします。

なお、附属図書館では現在、医科系を中心としたオンライン・ジャーナルの追加調査を進めておりますが、有用な情報をお持ちの方はお手数ながら附属図書館カウンターまでご連絡ください。

雑 誌 名	U R L	接続方法
Anatomical Record	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=28243">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=28243</a>	IP 認証
BioEssays	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=34201">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=34201</a>	IP 認証
Cancer	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=28741">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=28741</a>	IP 認証
Catheterization and Cardiovascular Interventions	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=10005205">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=10005205</a>	IP 認証
Cell Motility and the Cytoskeleton	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=36113">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=36113</a>	IP 認証
European Journal of Immunology	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=25061">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=25061</a>	IP 認証
Glia	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=37090">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=37090</a>	IP 認証
Head & Neck	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=38137">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=38137</a>	IP 認証
International Journal of Cancer	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=29331">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=29331</a>	IP 認証
Journal of Behavioral Decision Making	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=4637">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=4637</a>	IP 認証
Journal of Clinical Ultrasound	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=32273">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=32273</a>	IP 認証
Journal of Comparative Neurology	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=31248">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=31248</a>	IP 認証
Journal of Experimental Zoology	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=31612">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=31612</a>	IP 認証
Journal of Medical Virology	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=32763">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=32763</a>	IP 認証
Journal of Pathology	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=1130">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=1130</a>	IP 認証
Magnetic Resonance in Medicine	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=10005196">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=10005196</a>	IP 認証
Medical and Pediatric Oncology	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=32390">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=32390</a>	IP 認証
Muscle & Nerve	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=32891">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=32891</a>	IP 認証
Prostate	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=34304">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=34304</a>	IP 認証

雑 誌 名	U R L	接続方法
Proteins: Structure, Function, and Genetics	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=36176">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=36176</a>	IP 認証
Research in Nursing & Health	<a href="http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=33706">http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/jtoc?ID=33706</a>	IP 認証

註：（１）「IP 認証」とは IP アドレスによる認証方式で、接続は本学の IP を持つ機器に限られます。

（２）本文表示にあたりましてはアドビ社 Acrobat Reader（無料）が必要なジャーナルがあります。ご自身のパソコン等にインストールされていない方はアドビ社のホームページ（URL <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep.html>）よりダウンロード、インストールの上、閲覧ください。

### Journal of Citation Reports (JCR) on CD-ROM 1999 年版が利用できます

引用分析による学術雑誌評価ツールとして知られております「Journal of Citation Reports (JCR) on CD-ROM 1999 年版」が利用できますのでお知らせいたします。

JCR は雑誌間の引用・被引用関係によって学術雑誌の重要度、影響度、利用動向を分析し、ランキング付けを行う雑誌単位の引用索引であります。ご利用希望の方はカウンターにて CD-ROM を受け取り、2 階情報検索コーナーの所定 PC にてご利用ください。

## 図書館利用及び ID カードの取り扱いについてのお願い

昨年6月の新図書館開設以降、IDカードの取り扱いにつきましては館内掲示、図書館ニュース等におきまして種々お願いしてきましたが、夏季休業期間中、学内利用者IDカードの学外第三者への貸与による不正入館が連続4件発生しました。4件の不正入館うち、3件については附属図書館側の事情聴取において不正入館者自らが学内者の氏名、所属を名乗る悪質なもので、また3件のうち1件については近隣の予備校生への貸与により特別開館（職員非在勤）時の入館が行われるとともに、通常開館（職員在勤）時においても1枚のカードで複数の予備校生の入館が行われ、職員の指導にも従わないと言う大変憂慮される事態を招きました。

学内利用者の皆様がご使用になっているIDカードは教職員、学部学生等をはじめとする学内者の教育及び研究支援を目的とし、夜間、土日等の職員不在時においても入館が可能な特別なカードです。その運用にあたっては附属図書館側でIDカードと暗証番号の併用による認証、入退館状況の記録、あるいは無断帯出防止装置の設置等、システム面における未然の防止策を講じています。これまでお願いしておりますとおり、保安を確保し、安定的、かつ継続的な制度運用を行っていく上ではシステム上の未然の防止策以上に利用される皆様方のモラルと規則遵守による信頼関係の維持が最優先です。

附属図書館としては貸与を行った学内利用者及び不正入館者に対して厳正なる対応を行ったところですが、今後、同様の規則違反が頻発する場合には職員不在時の特別開館制度そのものを再考せざるを得ないと考えております。

学内利用者の皆様方におきましては制度の趣旨を再度ご理解いただきますとともに、下記のとおりIDカードの取り扱いについて十分ご注意くださいようお願いいたします。

### 記

- 1 附属図書館利用時はIDカードを携行ください。
- 2 IDカードの第三者への貸与はいかなる場合も禁止いたします。
- 3 特別開館（職員不在）時における学外第三者同伴による入館についてはお断りいたします。学会開催等で特別開館時に当館の見学を希望される場合は見学用IDカードを貸与いたしますので、ご希望の方はカウンターまでお申し出ください。
- 4 通常開館（職員在勤）時の第三者同伴による入館についてはカウンターまでお申し出ください。
- 5 卒業、課程修了及び退職等によって学内所属員としての身分失効する場合はご使用のIDカードを返却するとともに、継続して利用を希望される場合は別途申請の上、新規カードを受領してください。



## 札幌医科大学附属図書館を見学して

北海学園大学図書館学課程履修生

新図書館がオープンして1年余が経過いたしました。昨年11月16日に北海学園大学図書館学課程履修生のレファレンス実習が本学図書館を会場に行われました。在学4年生19名、科目等履修生(図書館に勤務しながら図書館学の単位取得のため学んでいる人等)19名の方が来館され、図書館システム及び施設を見学されました。この度、その感想文が届けられましたので、その一部をご紹介します。図書館学を学んでいる学生に、本学図書館どのように映ったか、興味深い感想が寄せられました。

今後も、図書館は利用者の皆様へ常にニーズに応えることができるよう図書館職員一同努力していきたいと思っております。

今回の札幌医科大学附属図書館の見学は、私にとって大変意義深かったです。情報検索機器が充実している図書館内の施設や、セミナー室と研究個室の利用予約がインターネットのホームページ上でできること、そして図書館員がいなくても、IDカードを使って24時まで利用できることは、とても便利だと思いました。

しかし、それ以上に図書館システム「PIRKA(ピリカ)」の説明に圧倒されました。システム自体の説明は用語が難しい部分もありましたが、一番すごいと思ったのはシステムそれ自体だけでなく、このPIRKAのサービス目的です。他の大学図書館のように学生や職員の教育や研究を支援するだけでなく、地域格差をなくすために地域医療の支援までを目的として開発されている点が、特に興味深かったです。そして、この地域医療の従事者に対する文献情報等のサービスを行うことによって、間接的に人の命まで救うことができるのだと思いました。また、面積の広い北海道においては、このようなシステムが特に大切なのだと感じました。そして最後に、私が最も印象深かったのは、図書館員の方々の熱心さです。今回のお話を聞くうちに、どんなに立派な設備や最新のシステムが揃っていても、そこで働く方々の努力が一番大切なのだと実感しました。どこの図書館でも仕事はもちろん大変だと思いますが、最新

の医療に関する情報を扱う医科大学の図書館では、特に日々の勉強が不可欠なのだと知りました。そして、このように自ら勉強して得た知識を持った図書館員こそが、図書館サービスの中で最も重要なのだと感じました。

今回の見学では、普段はめったに見られない医科大学の図書館の設備を見ることができて、そしてそれ以上に、そこで働く図書館員の方々の熱心さが伝わってくるお話を聞くことができてとても良かったです。

(YS記)

今回、札幌医科大学附属図書館を見学して最初に思った事は、スペースが広いなという事です。普通の通路も広くとってあるし、書架の配架スペースも充分にとられており、また、机と机の間もすっきりしていたと思う。机や椅子も場所によっては、ゆったりとした椅子が配置されていたし、情報検索コーナーが各階に何台か配置され、そこには一人でも検索できるように、検索の仕方の説明書が置いてあって、また、ノートパソコンの持込みができるように設定してある閲覧席もあり、パソコンの普及も考慮に入れて、これからの図書館の事を考えているんだと感じました。でも、これだけだけではなく、地域医療支援の実現という目的のための

システム実現を考えて、従来の図書館の担当者が所蔵目録などを見てなかったら、所在がどこかを確認して、それから依頼というように別のツールを使って検索していたものを、いちいちシステムを変えなくても入口から出口まで、一本で出来て、しかも学外までに広げた事は利用者にとって本当に便利だと思う。それに、計画的にガイダンスを開催してシステムの使い方を説明している事は、利用者も使う時にとまどうという事が少なくなり、どんどん利用してもらう良い機会をもっていると思う。

今回の見学で心に残った事は、図書館に来てくれた人に少しでも速く情報を渡す事がレファレンスであり、コンピュータがその方法の1つであるという事です。図書館が図書館内だけでなく、地域の医療従事者にも情報提供を展開していくなど、利用者への手助けシステムの範囲が広がっていく事を考えると楽しみです。

( E D 記 )

札幌医科大学附属図書館の見学に参加して新設されたばかりとはいえ、私には見るもの聞くことすべてが、驚きの連続と言っても過言ではない、そんな印象でした。こんな中で私が特に感じた事は次の三つです。

一つは、施設のすばらしさとコンピュータを含めた設備の立派さです。医大の専門図書館としての機能を十分に満たすために、情報検索コーナー、情報コンセントが設置された閲覧席、AV ルーム、研究個室、セミナー室、ブラウジングルームや24時まで利用可能とする為のIDカードシステムや自動貸出し機等、研究者、医学生の利用者にとってかなり細かい配慮がなされていることです。さらに図書館員の方達の熱心な姿と、一般の図書館とは性格の異なる専門図書館の御苦勞を案内していただいた方の言葉から垣間見ることが出来ました。特に図書館員のみなさんが仕事に自信と誇りをもっ

て取り組み、医療分野において大きな貢献をすべく、情報提供に力をそそいでいる様子が良くわかりました。そしてより良い図書館環境を作る努力を常に忘れていない前向きな姿勢が印象的でした。プロの図書館を見た感じでした。

そして、もう一つは、ピリカと言うシステムを開発していることです。見学会のかなりの時間をこの説明にさいていただいて、いろいろ知ることが出来ましたが、情報機器にいま一つという私にとっては少し難しかった様に思いません。電子図書館システムをそなえた専門図書館と言う形が、いかに最新の情報を速やかにかつ簡単に提供する為に重要であるかということが良くわかりました。他にも細かな所でのためになる事もありましたが、もう少し長い時間見学できたらという、やや残念な感じもありました。

最後にこの医大図書館の充実したシステムがより多くの開業医の方、また外部の医療関係者の方達に広く利用されることが、今後このすばらしい施設がより価値のある存在となる様に思います。

( S T 記 )

まず、第一に利用者を優先した施設に感心した。その代表的な例が、24時まで開館のための自動貸出装置(PSC)である。学生はもとより研究者も、自分の本棚のような感覚で深夜まで図書館を利用できるとは羨ましいかぎりであるが、利用者の生活サイクルと学習のスタイルに合わせたものと考えられる。また、仕切りを取り外せるセミナー室や研究個室、閲覧席の組み合わせ自由な三角形の機の配備など、小人数の学習体制への配慮が感じられた。その他に、様々な雑誌を判別しやすいよう製本雑誌を色分けして排架したり、管理面の困難がありながら、利用者のニーズにこたえてMacを導入したり、細かい心遣いが感じられた。次に、コンピュータシステムPIRKAに関して、このよ

うな一元的情報入手システムは、より迅速に情報を必要とする医学分野におおいに貢献するであろうと思われる。また、従来の図書館システムが、利用者の立場に立ったものというよりは、図書館側の業務管理に重点が置かれていることにも気づかされた。そして、従来のシステムだと、結局は一時的な情報検索にとどまり、図書館員に後を任せなければいけないのだが、そうすると時間や手間がかかり億劫になってしまう。私達が、図書館を便利と思えない理由の一つはここにあると思う。

最後に、職員の方々の人間性の素晴らしさについて述べたいと思う。図書館はまるで無人図書館のような感じすらした。しかし実のところは、細かい配慮をほどこした施設、システムの開発と運営、利用者をバックアップするための利用者教育の実地など、図書館員の方々が縁の下の力持ちとして努力しているのだと感じた。図書館サービスとは、利用者を第一に考えることはもちろんである。たとえ蔵書が多種多様取り揃えてあって、施設が新しく近代的であっても、それだけでは図書館は発展していかない。コンピューターの世界で言えばハードがいくら良くても、良いソフトがなければコンピューターの利用価値が無いのと同じである。図書館員は、この<ソフト>に対応する役割を担っているといえる。したがって、図書館員は利用者の必要とする情報を提供するだけでなく、利用しやすい設備やシステムを日々模索、実践していくべきである。そのためには、自分の持っている範囲内の経験や知識に頼ってばかりではなく、新しい視野を持って向上し続けようとする心構えを持つことも必要なのだと思う。

(Mr . H 記)

まず、図書館への入口である玄関は広くて壁面には彫刻もほどこされていた。内部も立派で圧倒され、ためいきが出てしまった。何もかもが新しく、随所に利用者側に考慮されたシステム、使いやすいようなテーブル、そして、研究個室もあるとの説明に、ただただびっくりするばかりであった。こんな機能的な図書館で勉強できる人はつくづく幸せ者であると思う。働く人も「こうあったらいいな」「こんな風な仕事ができたらいいな」という事が現実になった上に、更にグレードアップした環境で仕事ができる幸せを感じていると思うが、常に「向上」し続ける人の大変さと、仕事でアイデンティティを表現できることを正直うらやましい。でも、棚からぼたもちでかちとった訳ではないと思うので、その努力に敬服いたしました。

どこが一番良かったかという点は、やはり相互貸借における文献複写の一元化です。私も文献依頼票を毎日扱っているが、一枚記入する時間もばかにならない。何とかならないものかと少し工夫している。札医大のようになれば、効率的であり、書誌事項の間違ひもなくなり安心である。忙しい医師に有益な情報の提供方法や雑誌の排列方法、製本、受け入れ印に変わるラベルのヒントも見学の中から教えていただいたり、得ることが多かったと思います。もう少し欲をいうならば、図書館内部の見学時間を30分ではなく、1時間は見せていただきたかった。一般的なお客さまコースもよいけれど、実際に業務に携わろうとしている者にとって少しもの足りない。蔵書がいっぱいの開架書庫などもぜひ見学させてほしい。コンピューター駆使の図書館ばかりではないし、未だに手作業のところもあると思う。今後の業務改善に何とか手がかりを見つけていく人のために、通ってきた道を初心者に教えていただければ幸いです。お忙しい所有りがとうございました。

(YN 記)

## 財団法人 札幌医科大学学術振興会助成図書のお知らせ（第一次分）

平成 11 年度に引き続き、今年度も図書館の学生用図書整備のため、財団法人札幌医科大学学術振興会の助成を受けました。選書にあたりましては、昨年度同様臨床医学教員にアンケートをお願いし、その結果を参考として学生用医学図書の購入を附属図書館運営委員会に諮り決定しました。今後、順次購入し書架に配架しますので、是非ご利用下さい。

- 消化管・腹壁・腹膜疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 1). (4 階開架 W18/A59)
- 肝・胆道・膵疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 2). (4 階開架 W18/A59)
- 内分泌・代謝・栄養疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 3). (4 階開架 W18/A59)
- 心臓・脈管疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 4). (4 階開架 W18/A59)
- 呼吸器・胸壁・縦隔疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 5). (4 階開架 W18/A59)
- 血液・造血器疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 6). (4 階開架 W18/A59)
- 腎・泌尿器・性器疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 7). (4 階開架 W18/A59)
- 精神・神経・運動器疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 8). (4 階開架 W18/A59)
- 感染症,生活環境・職業性因子による疾患 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 9). (4 階開架 W18/A59)
- アレルギー性疾患・膠原病・免疫病,医学総論 / 伊東洋,大谷信夫編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 10). (4 階開架 W18/A59)
- 産科 / 金岡毅,赤司俊二編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 11). (4 階開架 W18/A59)
- 婦人科 / 金岡毅,赤司俊二編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 12). (4 階開架 W18/A59)
- 小児科 / 金岡毅,赤司俊二編. (アプローチシリーズ. 臓器別医師国試問題解説 2001 年度版 13). (4 階開架 W18/A59)
- 医師国家試験問題コピー集 第 89 回(1995 年)-第 94 回(2000 年). (4 階開架 W18/I76)
- 医師国家試験出題基準 平成 13 年版 / 医事試験制度研究会監修. (4 階開架 W18/I76)
- 医師国家試験問題解説 第 94 回解説 / 医師国試対策編集委員会編. (4 階開架 W18/I88/94)
- 医師国家試験問題解説 第 94 回問題 / 医師国試対策編集委員会編. (4 階開架 W18/I88/94)
- 医師国家試験問題解説 第 94 回別冊写真 / 医師国試対策編集委員会編. (4 階開架 W18/I88/94)

医師国家試験問題解説書 第94回 / 石川創二[ほか]編. (4階開架 W18/I76/94)

100%整形外科国試マニュアル / KM100%編集委員会編著.-- 改訂第4版. (国試マニュアル100%シリーズ). (4階開架 W18/Km)

100%小児科国試マニュアル / KM100%編集委員会編著.-- 改訂第2版. (国試マニュアル100%シリーズ). (4階開架 W18/Km)

100%精神科国試マニュアル / KM100%編集委員会編著.-- 改訂第2版. (国試マニュアル100%シリーズ). (4階開架 W18/Km)

100%必修主要症候国試マニュアル / KM100%編集委員会編著. (国試マニュアル100%シリーズ). (4階開架 W18/Km)

100%放射線科国試マニュアル / KM100%編集委員会編著.-- 改訂第2版. (国試マニュアル100%シリーズ). (4階開架 W18/Km)

100%耳鼻咽喉科国試マニュアル / KM100%編集委員会編著.-- 改訂第3版. (国試マニュアル100%シリーズ). (4階開架 W18/Km)

100問ノススメ耳鼻咽喉科 / KM100%編集委員会編著.-- 第2版. (医師国試問題集). (4階開架 W18/Km)

100問ノススメ整形外科 / KM100%編集委員会編著.-- 第2版. (医師国試問題集). (4階開架 W18/Km)

100問ノススメ精神科 / KM100%編集委員会編著.-- 第2版. (医師国試問題集). (4階開架 W18/Km)

100問ノススメ放射線科 / KM100%編集委員会編著.-- 第2版. (医師国試問題集). (4階開架 W18/Km)

100問ノススメ必修・禁忌 / KM100%編集委員会編著. (医師国試問題集). (4階開架 W18/Km)

国試基本手技ATLAS / 井上大輔著.-- 改訂第2版. (国試必修シリーズ). (4階開架 W18/Ko53)

消化管・腹壁・腹膜疾患 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.1-A). (4階開架 W18/Q5)

肝・胆・膵・脾疾患 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.1-B). (4階開架 W18/Q5)

心臓・脈管疾患 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.1-C). (4階開架 W18/Q5)

内分泌・代謝・栄養疾患 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.2-D). (4階開架 W18/Q5)

腎・泌尿器疾患 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.2-E). (4階開架 W18/Q5)

アレルギー性疾患・免疫病・膠原病 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.2-F). (4階開架 W18/Q5)

血液・造血器疾患 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.2-G). (4階開架 W18/Q5)

感染症 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.2-H). (4階開架 W18/Q5)

呼吸器・胸壁・縦隔疾患 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.3-I). (4階開架 W18/Q5)

神経・精神・運動器疾患 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.3-J). (4階開架 W18/Q5)

中毒・物理的原因による疾患 救急医学 麻酔科 その他の事項(外科総論含). (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.3-K-N). (4階開架 W18/Q5)

小児科総論・各論 : A-D. (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.4-O-1). (4階開架 W18/Q5)

小児科各論 : E-L. (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.4-O-2). (4 階開架 W18/Q5)  
産科各論 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.4-P). (4 階開架 W18/Q5)  
産婦人科総論・婦人科各論 (QUESTION BANK 医師国家試験問題解説 2001-Vol.4-Q).  
(4 階開架 W18/Q5)  
Year note 内科・外科等編 2001 年版(第 10 版): コンパクト版. / 国試対策問題編集委員会編.  
(4 階開架 W18/Y69/1)  
Selected articles 2001 主要病態・主要疾患の論文集 第 6 版. (Year note 内科・外科等編 2001 [別  
巻 1]). (4 階開架 W18/Y69/2)  
Self assessment 2000-2001. 第 7 版. (Year note 内科・外科等編 2001 [別巻 2]). (4 階開架  
W18/Y69/3)  
循環器・呼吸器疾患 -- 改訂第 3 版. (病態生理できた内科学 Part 1). (4 階開架 WB115/G59/1)  
腎・内分泌疾患 -- 改訂第 2 版. (病態生理できた内科学 Part 2). (4 階開架 WB115/G59/2)  
血液疾患. (病態生理できた内科学 Part 3). (4 階開架 WB115/G59/3)  
免疫・アレルギー・膠原病 (病態生理できた内科学 Part 4). (4 階開架 WB115/G59/4)  
神経疾患 (病態生理できた内科学 Part 5). (4 階開架 WB115/G59/5)  
消化器疾患 (病態生理できた内科学 Part 6). (4 階開架 WB115/G59/6)  
ゼッタイわかる胸部 X 線写真の読み方 / 医師国試対策編集委員会編.-- 改訂第 2 版. (4 階開架  
WF975/I76)